

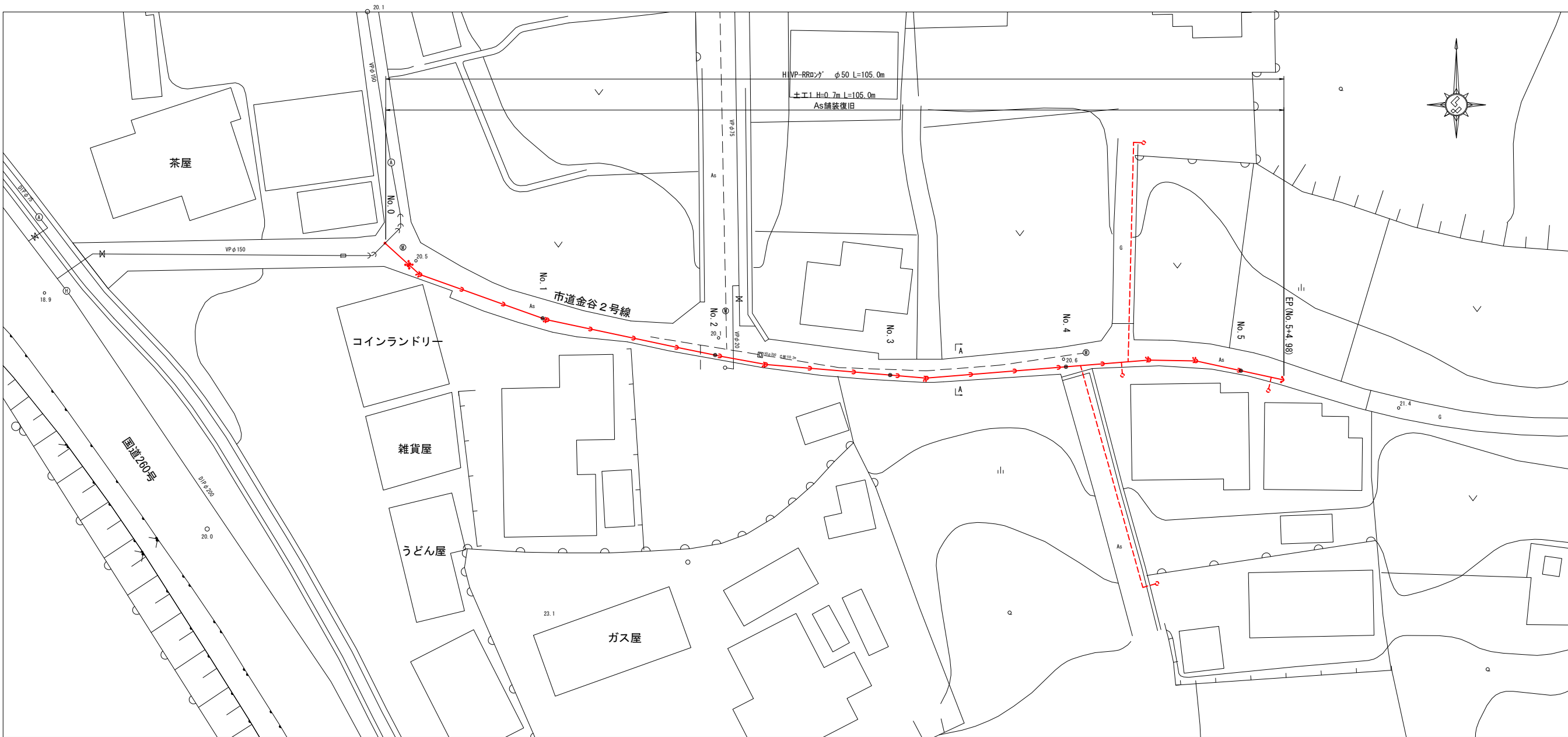


平成十六年十月

工事名	市道金谷2号線 配水補助管整備工事		
施工箇所名	志摩市 阿児町 鵜方 地内		
図面の種類	位 置 図		
縮尺	1/50,000	図面番号	1
志摩市上下水道部			

平面図

S=1:500

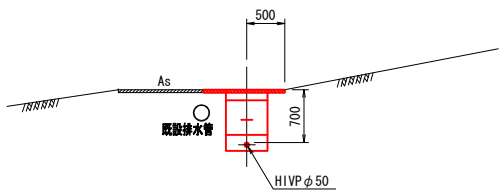


※ 新規給水引き込み工事は別途施工とする。

横断図

S=1:100

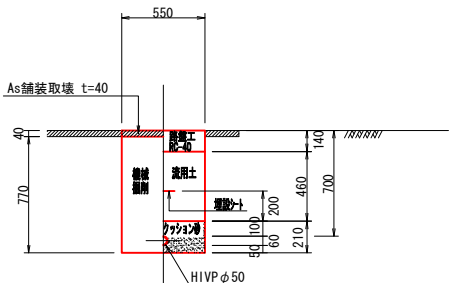
A-A断面



標準掘削断面図

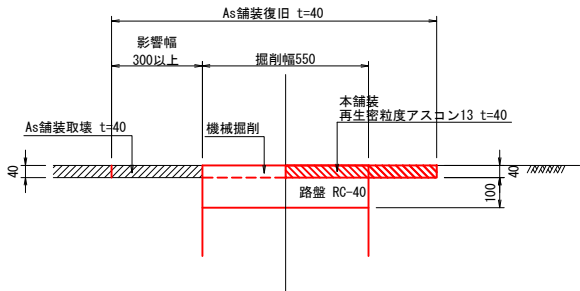
S=1:50

土工1



路面復旧標準図

S=Non



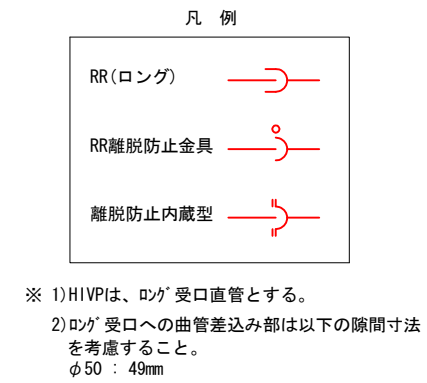
凡例

- RR(ロング)
- RR離脱防止金具
- 離脱防止内蔵型

※ 1) HIVPは、ロング受口直管とする。
2) ロング受口への曲管差込み部は以下の隙間寸法を考慮すること。
φ50 : 49mm

工事名	市道金谷2号線 配水補助管整備工事		
施工箇所名	志摩市 阿児町 轆方 地内		
図面の種類	計画平面図		
縮尺	図示	図面番号	2
志摩市上下水道部			

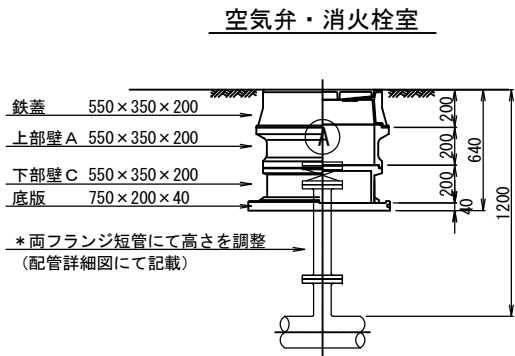
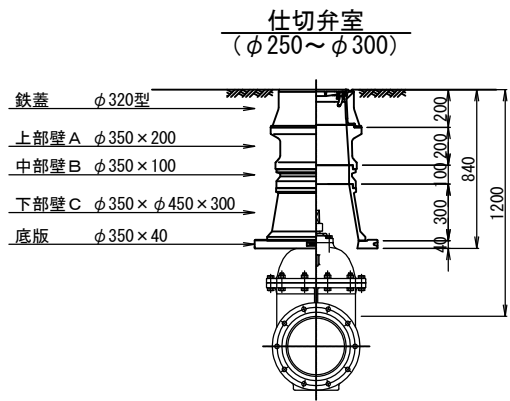
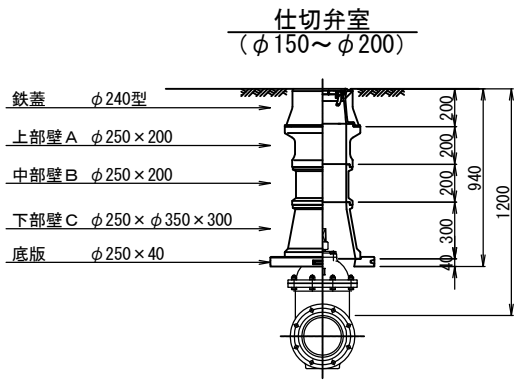
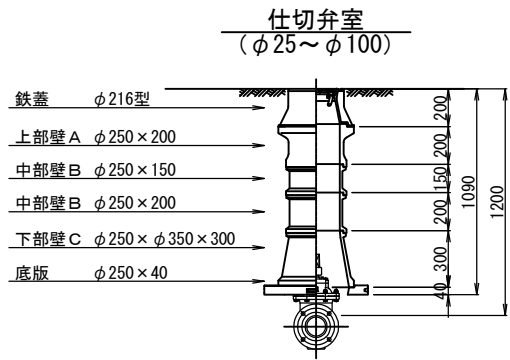
S=1 : 250



工事名	市道金谷2号線 配水補助管整備工事		
施工箇所名	志摩市 阿児町 勘方 地内		
図面の種類	配管詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	3
志摩市上下水道部			

弁室据付標準図

S=1:40



鉄蓋 φ216型



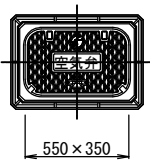
鉄蓋 φ240型



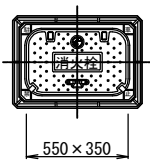
鉄蓋 φ320型



空気弁鉄蓋 550×350型



消火栓鉄蓋 550×350型



消火栓蓋はカラー塗装とする。

仕切弁室 (φ25～φ100)

●印：φ75 ○印：φ100

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
500	●○									●○		●○
600	●○										●○	●○
700	●○	○	●					●○				●○
800	●○	○	●						●○			●○
900	●○	○	●	●○					●○			●○
1000	●○		●○		○	●			●○			●○
1200	●○		●○	●	○	○	●		●○			●○
1300	●○		●○		○	●	●○		●○			●○

仕切弁室 (φ150～φ200)

●印：φ150 ○印：φ200

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
600	●○									●○		●○
700	●○										●○	●○
800	●○		●					●			●○	●○
900	●○	○	●						●○			●○
1000	●○		●○	●					●○			●○
1200	●○		●○			○	●		●○			●○

仕切弁室 (φ250～φ300)

●印：φ250 ○印：φ300

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	●○									●○		●○
800	●○									○	●	●○
900	●○	●						●			○	●○
1000	●○	●	○					○	●			●○
1100	●○	●	○	●					●○			●○
1200	●○	●	○	○		●			●○			●○
1300	●○	●	○			○	●		●○			●○

空気弁室 (単口用)

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	●	●	●			●				●
800～	●		●				●			●

消火栓室 (単口用)

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	●	●	●			●				●
800～	●		●				●			●

注：土被りH=800以上の消火栓・空気弁室については、両フランジ短管にて消火栓・空気弁（補修弁含む）の設置高を調整するため、弁室の高さ（底高）は補修弁の下あたりになるように調整すること。

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見えるように調整リング等で調整すること。
鉄蓋は、市名・市章入りとする。
レジンコンクリート製とする。

(参考)

工事名	市道金谷2号線 配水補助管整備工事		
施工箇所名	志摩市 阿児町 鵜方 地内		
図面の種類	弁室据付標準図		
縮 尺	図 示	図面番号	4
志摩市上下水道部			